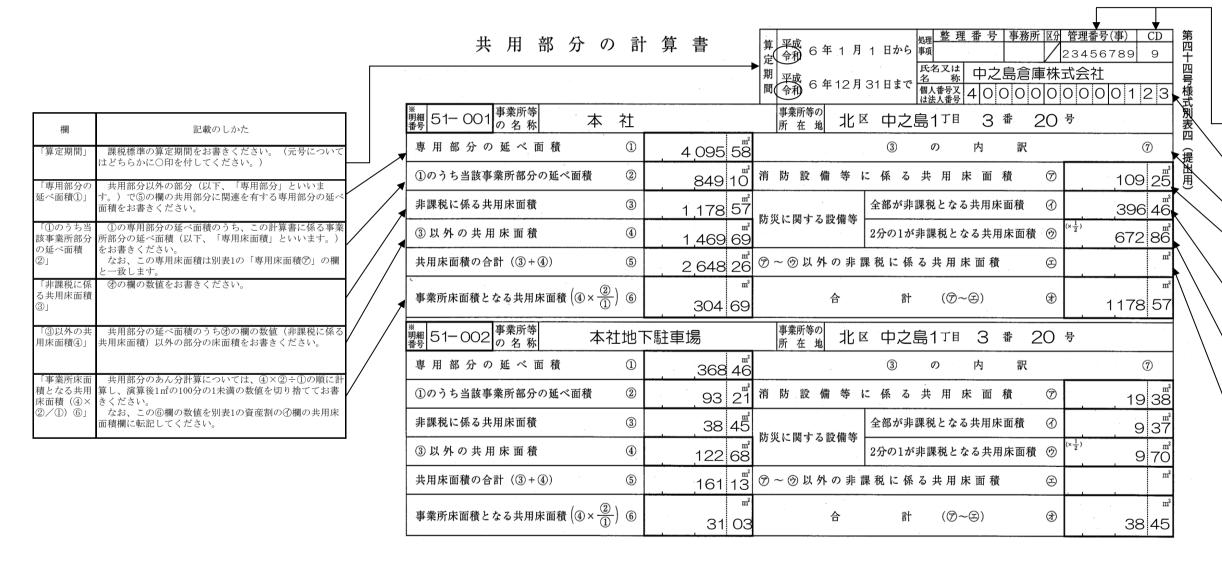
## (5) 第44号様式別表4記載の手引

## 一般的留意事項

- (1) この計算書は、事業所用家屋である家屋に共同の用に供する部分(共用部分)がある場合に、第44号様式別表1に添付してください。
  - したがって、一の事業所等が家屋全体を専用している場合又は家屋の一部を専用しているが共用部分がない場合は、添付の必要はありません。
- (2) この計算書は、ノーカーボン紙を使用しておりますので、ボールペンでお書きください。
- (3) この計算書は、1枚目が提出用、2枚目が控用 となっておりますので、1枚目を第44号様式 別表1に添付してください。
- (4) 床面積の各欄は、1 m<sup>2</sup>の100分の1未満を切り捨ててお書きください。



	欄	記載のしかた
	「管理番号 (事)」・ 「CD」	本市送付の申告納付依頼状に記載のある管理番号(事) (8桁) とCD(チェックデジット) (1桁)をお書きください。
\	「個人番号又 は法人番号」	マイナンバー (個人番号又は法人番号) をお書きください。
\	「③の内訳 ⑦」	⑦、①及び⑪の欄は、特定防火対象物である事業所等である場合に限りお書きください。
\	「消防設備等 に係る共用床 面積⑦」	共用部分の床面積(以下、「共用床面積」といいます。)のうち、令56の43②に掲げる消防用設備等に係る床面積をお書きください。
\	「全部が非課税となる共用 成となる共用 床面積①」	共用床面積のうち令56の43③-1イ、同第4号及び同第5号イに掲げる避難階段等に係る床面積をお書きください。
\	「2分の1が非 課税となる共 用床面積⑦」	共用床面積のうち令56の43③-1ロ、同第2号、同第3号 及び同第5号ロに掲げる設備等に係る床面積に2分の1を乗 じて得た面積をお書きください。
\	「⑦~の以外 の非課税に係 る共用床面積 ⑤」	共用床面積のうち、⑦、⑦及び⑦以外の非課税に係る 共用床面積をお書きください。